

平成30年度 長岡高校スーパーサイエンスハイスクール

名 称	SSRI・SSRAクリティカルシンキングトレーニング
期 日	SSRIまたはSSRAの授業時間のうちの12回
対 象	SSRI：1年生普通科、SSRA：1年生理数科
目 的	課題研究のレベル向上のために論理的思考力・批判的思考力を養う。
内 容	<ul style="list-style-type: none"> 資料を読み、資料に対しての反論を書く。できた作文を小グループ内でお互いに読んで相互評価する。この展開を4回実施する。1展開は3回の授業で行う。 各展開では、一つの資料に対して複数教科の教員が異なる視点での解説を行い、多角的・多面的、複合的な視点で事象をとらえる力を養う。 今年度は1展開目が「国語科による書き方指導」、2展開目以降は「生命倫理」（担当は理科と地歴・公民科）「AI」（数学科と国語科）「環境」（理科と地歴・公民科）の各分野で実施している。 相互評価は「ICEモデル」を活用したルーブリックにより行う。 資料は国語科、地歴・公民科、数学科、理科など複数教科が連携して作成する。



1 回目目の展開は国語科の教員が反論の書き方について指導しました。（板書は縦書き）



2 回目以降の展開では複数教科の教員が異なる視点での解説を行います。



課題文について学んだ後、生徒は課題文に対する反論をまとめます。



まとめを書き終わったら、グループ内で作文を交換し、互いに評価表に基づいて評価します。

